



特定非営利活動法人

日本知的障がい者陸上競技連盟

Japan Intellectual Disability Athletics Federations

2020年11月20日

登録会員各位

ハイパフォーマンス割当枠の代表推薦選手選考基準

日本知的障がい者陸上競技連盟
東京パラリンピック選手選考委員会

特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟（以下本連盟）は、2019年9月11日に公表し、2020年8月17日に一部改定した「東京2020パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について」における「ハイパフォーマンス標準記録突破選手」、すなわちハイパフォーマンス割当枠での代表推薦選手について、選考委員会において下記の基準に従い選手選考を行い、理事会で承認しJPCへ推薦いたします。

なお、本基準は、2021年6月（日付未定）に世界パラ陸上競技連盟（World Para Athletics：以下WPA）より通知予定のハイパフォーマンス割当枠のうち、本連盟、日本パラ陸上競技連盟ならびに日本ブラインドマラソン協会のパラ陸上競技3団体の協議の上、本連盟に分配された枠数について、本連盟登録会員を対象に適用するものです。日本パラ陸上競技連盟ならびに日本ブラインドマラソン協会に分配された枠についてはこの限りではなく、選手選考はそれぞれの競技団体の基準に従います。

記

I ハイパフォーマンス割当枠代表推薦選手選考基準

- 「東京2020パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について」に記載の「選考対象条件」を満たし、かつ、2018年10月1日～2021年4月25日までの記録でハイパフォーマンス標準記録突破選手を対象に選考する。
- 男女別に順位をつけて選考する。
- 選考規程（2020年11月7日改訂分）に準じて、1種目3名を超えないように選考する。
- 2021年4月25日18時時点のHigh Performance Rankingの上位から優先順位を付ける。
※4月25日までのWPA公認大会の記録がランキングに反映されていない場合はその時点でのランキングに記録を当てはめて優先順位を付ける。
- 異なる種目間でIの4の条件が同位の際は、2021ジャパンパラ陸上競技大会（2021年4月24日（土）・25日（日）開催予定）の決勝記録を採用し、以下の表の記録（2017年～2019年のWPA世界ランキング6位記録の最高値）に対しての達成率上位者から優先順位を付ける。

※2017年～2019年WPA世界ランキング6位記録の最高値

種目	男子	女子
400	48秒97（2019）	58秒87（2018）
1500	3分58秒33（2019）	4分46秒73（2019）
走幅跳	6m90（2017）	5m41（2019）
砲丸投	15m68（2019）	12m82（2019）

- 同種目かつIの4の条件が同位（同記録）の場合は2021ジャパンパラ陸上競技大会の決勝での順位が上位の者から優先順位を付ける。

II その他

- 2021ジャパンパラ陸上競技大会が中止や延期など、当初の日程に変更が生じた場合には、Iの5及び6の基準については改めて通知を行う。

2. 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後1週間以内に当連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は当連盟HPで公表する。

日本知的障がい者陸上競技連盟事務局電子メールアドレス：jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

以上